

## なやクリニック

### ◆◇◆子育て通信◆◇◆

#### 「プール熱（咽頭結膜炎）」

##### プール熱とは

咽頭結膜炎ともいわれ、アデノウイルスによって引き起こされる夏かぜのひとつです。主に1歳以上の子がかかります。大人にも移った例がありますが、少ないようです。

##### 症状

急に高熱がでて、39-40℃の熱が3~7日と長く続きます。発熱後にのどが真っ赤に腫れて痛みを訴えたり、目の痛みやかゆみを訴えたり、目やにが出ます。頭痛や吐き気、腹痛や下痢が起る事もあります。

のどにアデノウイルスがいるかどうかは30分くらいで迅速診断ができます。

##### 治療

ウイルスに効く薬はありません。それぞれの症状に対する対症療法が中心です。のどが痛くて飲食ができないような時や高熱でぐったりしている時は点滴が必要になることもあります。のどが痛いので出来るだけ刺激の少ない、固くない食物を、例えば：ヨーグルト、プリン、ゼリー、アイスクリーム、冷やしたおじやなど、水分補給にはスポーツドリンク、みそ汁、牛乳、スープなどを飲ませましょう。ただし柑橘系のすっぱいジュースは避けましょう。

結膜炎が強いときは眼科の治療が必要になります。

##### 保育所・学校

登校基準については、症状が無くなって2日を経過するまでは出席停止になります。

##### 感染経路

飛沫感染やプールでの経口感染や目やにからの接触感染があります。

##### 潜伏期間

2~4日です。



## 予防方法

うがいと手洗いを励行することが大切です。便にもウィルスがいますので、おむつ交換後の手洗いは十分にしましょう。タオルの共用はやめましょう。